

委＝美浜町教育委員会＝山本敬教育長 天木孝利教育部長 黒田靖浩指導主事 竹内与七学校教育課長

知教労＝組 佐田京美委員長 市野司副委員長 岡崎良久書記長

## 多忙化解消について

組 具体的に進んだことは？

委 小学校部活について。毎週月・木は休養日。原則休日は活動しない。終了時間を10分繰り上げ、年間通し最終下校時刻を30分繰り上げ。10～12月は活動なし。顧問の複数配置。中学校は1学期期末テスト週間～終業式まで朝部なし。

行事の見直しについて。週休日の親子ふれあい学級をやめ、授業日に授業公開日を実施し短縮した。始業式・終業式の日程見直し。両親学級の時間を減らした。区民運動会の金管の曲数を減らし、練習を軽減した。家庭訪問を4限終了後に設定し、日程に余裕をもたせた。PTA 校内環境整備は高学年の参加をやめ、担任の負担を減らした。PTAもちつきを学校行事に組み込み、代休を設定した。会議の削減・統合を行った。通知表の通信欄を毎学期から3学期のみにした。

組 すべての学校が行ったのか？

委 学校によって行事は色々あるので個別のものもある。行事の見直し、通知表は町内で統一した。総合も道徳も3学期のみ。子どもが少ないから、毎学期書きたいという先生もいた。英語も3学期のみ。今年から始まったばかりだから、2学期3学期に分散しようというのがあるかもしれないが、できるだけ町として統一したい。

## 勤務時間について

組 在校時間管理をタイムカードにしてほしい。コピペの入力がある。正確に測ってほしい。

委 美浜町の「資産管理システム」で教員のパソコンの使用時刻が把握できる。教員の負担がかからない方法でやりたい。タイムカードがいいのか資産管理システムがいいのか、方法については検討段階。

組 休憩時間45分は取れていないので、「休憩が取れなかった場合は7時間45分を差し引く」という県からの通知に合わせてやってもらいたい。

委 今年度4月から全校で同じエクセルファイルでやっている。一律8時間半を引く仕様。県の通知が出た後に、校長会で「休憩時刻が取れていないと自己判断した場合は、『退勤

時刻に45分をプラスする』方法もあります」とは伝えた。

組 記録の正確性が担保できないのでは？

委 エクセルファイルをつくった段階で「休憩が取れた場合」と「休憩が取れなかった場合」の選択肢を設けられなかった。

組 個人個人で休憩が取れたかどうか判断して実際に入力しているのか？

委 わからない。記録も、本当に退校した時刻か、45分加算された時刻かは判断できない。

組 個人個人の先生が自分自身の労働時間を把握しようという意識が見られないのが現状。休憩時間が取れていないことも含め、管理職の責任として正しい把握をさせるべき。

委 休憩時間にコーヒーを飲んだりお菓子つまんで談笑ということはある。それを「休憩できていない」というのは通用しないのでは？

組 法的には休憩時間は「勤務から離れた自由な時間」とされている。休憩時間にコーヒーを飲んで談笑していても、子どもに何か起こったら対処しなければならない。それは「手待ち時間」であって、労働時間に含まれると、県の「多忙化解消プラン」にも書いてある。子どもが学校にいる限り、「休憩時間は取れない」ものとして扱うのが正しい。他の市町も「そうする」と答えているところもある。

委 県や他の市町に確認してみる。

組 宿泊行事等でバス内で休憩を取らせている例が多くある。その他、食事中など「絶対に休憩は取れない」という時間に休憩時間が割り当てられている。先ほどの話と同じだが、閉じられた空間で子どもに何か起こったら対処しなければならないので、休憩時間になりえない。  
委 確かにその通り。実態に合った指導をしたい。

組 夏休みの学校閉庁については？

委 いち早く校長会には投げかけている。これはいい、ぜひ

やろうと言っても、あまり反応が良くなかった。田舎だから学校が盆踊りの会場になる。

**組** 盆踊りの運営は先生がやっているのか？

**委** それが実態。地元の役員は数年で変わる。先生の方が良く知っているので聞かれることが多い。

#### 部活動について

**組** 中学校で 80 時間、100 時間超えの先生が多い。朝部活についてはどう考えるか？

**委** 冒頭述べた通り、中学校は6月中ばから1学期末までは朝部活をやめた。「よかった」という声が多かったので、できれば拡大したい。朝部活の全廃は考えていない。

**組** 冬季にオフシーズンを作る考えは？

**委** ない。

**組** 県内で多くの自治体が朝部をやめている。思い切って削らないと、80 時間超過者をゼロにすることはできない。

**委** スポーツクラブが地域になく、部活に対する保護者の期待が強い。その中で朝部を減らしたことについては、中学校の校長はがんばったと思う。

**組** 保護者も教員の勤務時間がわかっていない。教員がやるべきでないものは減らしてほしい。法令を守って欲しい。

**委** 地域でのクラブ指導者がほしいが、他市町のようにはいかない。お金の問題もある。

**組** 豊浜中は朝部をやめた。県プランが出て、目標が決まっているうちに変えなければいけない。

**委** やらないわけではないが、急には大きく変えられない。

**組** 生徒、先生の部活参加・顧問の自由化について。

**委** 学校で決めていただければという考え。

**組** 「やる・やらない」という選択肢はあるのか？

**委** 名古屋方式のようにはいかない。

**組** 勤務時間内に部活を終える学校はない。校長から「お願いします」と言われれば暗黙の勤務時間外の命令になる。「やりません」とは言えない。

**組** 子どもは部活全員加入か？

**委** やりたくない子は活動の少ない部活に入る。

**組** 部活動は「自主的自発的参加」で、やらせる規定はない。希望制に移行してほしい。

#### その他

**組** 多忙化解消や施設・設備面に関して進みそうなことは？

**委** まだ留守電が設置されていない学校については、更新に合わせて留守電の設置をしたい。運用は今後検討。教職員会発行物の削減については、共同印刷をしているものの廃止は難しい。作品募集は教員の負担の軽減のために良い方法を考えたい。学校訪問簡略化については、改善に向けて取り組んでいるところ。中学校の職場体験については、愛知県がキャリア教育に力を入れており、委託を町として中止するのは難しい。小学校の英語指導員は昨年度の2名から今年度3名に増員した。草取りや学校施設維持管理については、学校パート等の臨時職員を検討したい。エアコンは来年度中に全校普通教室、特別支援学級、通級指導教室に設置する予定。公費負担の教材については先生の負担軽減のため、電子教科書等の活用も検討している。

**組** 公費のものを教えてほしい

**委** 知多の友、健康手帳は公費。数学リープは保護者負担。

**組** 知多の友は先生が出張して作っている。編集作業は多忙化解消の観点からもカットするべきなのに、公費負担になると買わざるを得なくなる。公費負担から外してほしい。健康手帳もほぼ使われていない。公費負担はもったいない。

**組** 教務・「校務」の先生の成績に関わる授業を増やしてほしい。他の先生の負担が減る。学校の施設管理をする人を雇って校務の仕事減らすべき。

**委** 美浜では小学校の校務は担任もしている。

以上